



医療 ISAC Security Lecture 2024

#06

地方中核病院のサイバーセキュリティへの取り組み

～限られたリソースで実行可能なセキュリティ対策を考える～

講師：名寄市立総合病院 守屋 潔／株式会社 Blue Planet-works 奥村 健太

日時：2024年8月28日（水）16:00～17:00 Google Meet によるライブ配信

講師略歴

守屋 潔（もりや きよし）

名寄市立総合病院情報管理センター長 兼名寄市健康福祉部参与

1985年 東北大学工学部通信工学科卒業 IT系民間企業に勤務

2008年 旭川医科大学医工連携総研講座特任教授

2020年 名寄市健康福祉部参与

2022年 名寄市立総合病院情報管理センター長



奥村 健太（おくむら けんた）

株式会社 Blue Planet-works セキュリティ エバンジェリスト

2016年 中央大学を卒業後化学メーカーにて勤務

2019年 パーソルプロセス&テクノロジー 入社

大手通信キャリアの新規セキュリティサービスの立ち上げや
マーケティングに従事

2022年 株式会社 Blue Planet-works 入社（現職）

Security Evangelist としてサイバーセキュリティに関する最新動向や、
それに対する AppGuard の有効性を発信する役割を担い様々な講演活動に従事。



講演要旨

医療機関へのサイバー攻撃は今も継続して発生し続けています。しかし医療機関の経営者やシステム担当者はサイバーセキュリティへの新たな投資を検討しつつも、情報システム部門の人員不足や予算の制約などの課題に直面し対策の妥当性を見出すのに悩まれている方も多くいらっしゃるのではないのでしょうか。

本セミナーでは、日本最北の救命救急センターとして道北北部地域の三次医療圏を支える名寄市立総合病院様の取り組みをご紹介します、「医療情報の安全管理に関するガイドライン 第6.0版」でも明記される「ゼロトラスト思考」によるエンドポイントセキュリティ対策をご紹介します。

